

レンジフードファン(給気誘導流形)

形名

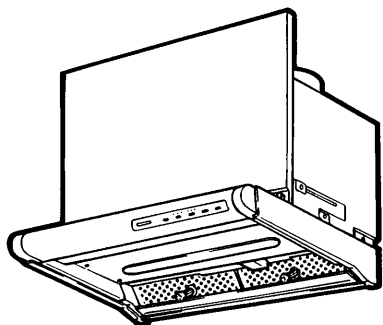
V-603SQ (電動スライドフード)

V-603SQ-M (手動スライドフード)

取扱説明書

お客さま用

もくじ



	ページ
安全のために必ず守ること	2~3
各部のなまえ	4
使用方法	4~5
お手入れのしかた	6~7
修理を依頼される前に	8
アフターサービス	8
仕様	8

正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお、ご使用の前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しくお使いください。



お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同封のお客さま相談窓口一覧表とともに保管してください。

お客さまご自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

安全のために必ず守ること

● 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

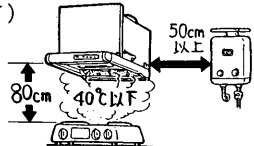
警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
-----------	----------------------------------	-----------	------------------------------------

警告	
<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しはしない。 (爆発や引火のおそれがあります) 	<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く。 (火災の原因になります)
<p>水ぬれ禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 製品を水につけたり、水をかけたりしない。 (ショートや感電のおそれがあります) 	<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 交流 100V を使用する。 (直流や交流 200V を使用すると火災や感電の原因になります)
<p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 分解・改造はしない。 (火災・感電・けがの原因になります) ● 修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にお問い合わせください。 	<p>プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ランプを交換するときやお手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。またぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 (感電やけがをすることがあります)

注意	
<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体に異常な振動が発生した場合は使用しない。 (本体・部品の落下によりけがをすることがあります) ● 指定以外のランプを使用しない。 (ランプ周辺が高温になり、やけどをすることがあります) 	<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お手入れの際は手袋を着用する。 (金属等の端面でけがをすることがあります) ● 電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 (感電やショートして発火することがあります) ● お手入れ後、部品の取付けは確実にを行う。 (落下によりけがをすることがあります)
<p>接触禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない。 (けがのおそれがあります) 	<p>プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。 (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)

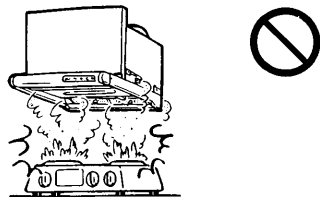
お願い

周囲温度が40℃以下になるよう下図の寸法になっているか確認する
(本体の下端からガスレンジまでは80cm以上必要です)



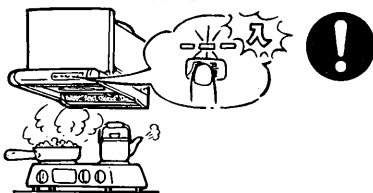
(モータ焼損や排気ガスによる塗装面のサビ発生の原因となります)

ガスレンジを空だき状態で長時間使用しない



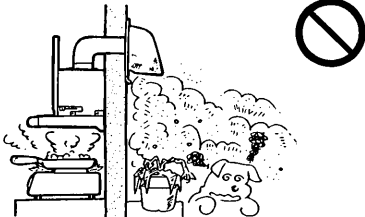
(故障の原因になります)

ガスレンジを使用するときは、必ずレンジフードファンを運転する



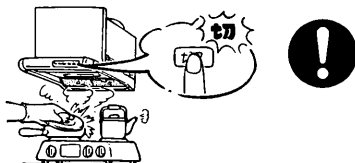
(レンジフードファンを運転させないと、本体内の温度が高くなり故障の原因となります)

屋外排気口下側には油煙がかかる場合がありますので、物を置かない



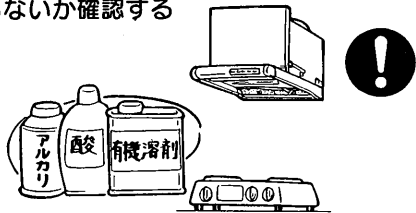
(植木が枯れたり、物が汚れる原因となります)

料理中、誤ってフライパンなどの油に火がついたときは、ふたをするなどして火を消すと同時にレンジフードファンの運転を停止する



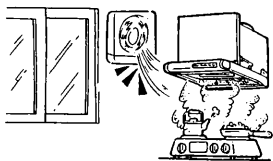
(レンジフードファンを運転していると火の勢いがよけいに強くなります)

酸・アルカリ・有機溶剤などの薬品がかからないか確認する



(サビ発生の原因となります)

レンジフードファンは局所換気用のため台所全体の換気には他の換気扇を併用してください。また風の影響を受けやすいので付近の窓を閉めてご使用ください

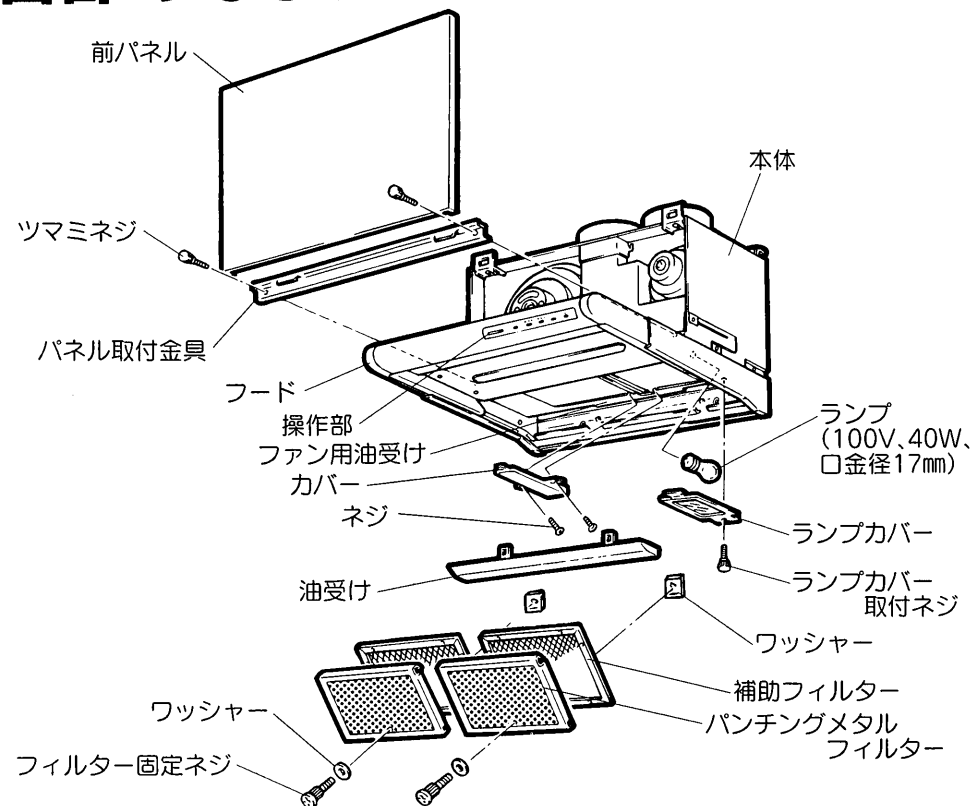


(油煙等の捕集効果がよくなります)

フィルターの間または表面に市販の繊維フィルターなどを取付けない
(火災予防条例上使用が制限されたり、風量低下につながります)

IHクッキングヒーター(電気コンロ)等を使用して、蒸気が多量に出る調理をされると、レンジフードファン本体に結露(水滴)が生じ滴下する場合があります。その際は、ご面倒ですが滴下する前に乾いた布等にて拭き取ってご使用ください

各部のなまえ



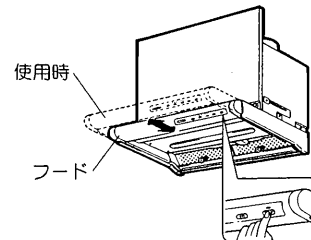
使用方法

この製品は使用時にフードを出し、使用しないときにはフードを本体内部に収納できます。(機種によりフードの出しかたが異なります)

V-603SQの場合

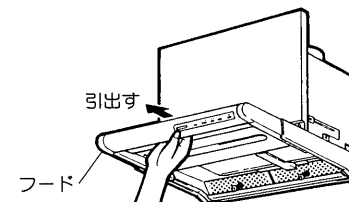
フードスイッチを押す。

- 電源ランプが点灯し、フードが出てきます。もう一度押すと本体内部に収納します。



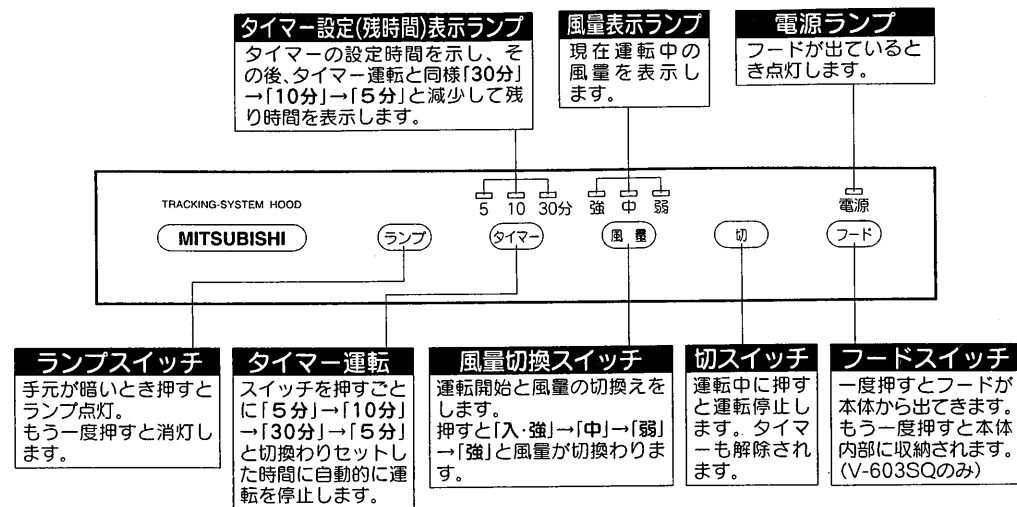
V-603SQ-Mの場合

フードを手前に引き電源ランプを点灯させます。使用後はフードを軽く押して本体内部に収納します。



使用方法 つづき

●運転操作はフードを出して(V-603SQの場合は、フードスイッチを押すとフードが出ます)電源ランプの点灯を確認してから行ってください。



調理するとき

風量切換スイッチで「強」・「中」・「弱」のいずれかの表示ランプを点灯させます。
目安として……

「強」………煙が多く出るものを調理するとき
「中」・「弱」…煙が少ない場合や調理後の脱臭に

調理中に手元が暗いとき

ランプスイッチを押します。
ランプが点灯します。
もう一度押すと消灯します。

ランプが切れたとき……

100V、40W、口金径17mmのランプをお求めのうえ交換してください。(7ページ参照)

メモ

●このレンジフードファンは切り忘れ防止のため、タイマー運転しないときでも約3時間運転し続けると自動的に運転を停止します。再び運転するときは風量切換スイッチを押します。

お願い

●各スイッチは軽く押すだけで動作します。無理な押しかたをすると故障の原因になります。

運転を停止する場合

切スイッチを押します。
表示ランプが消灯します。
タイマー運転停止も同時にできます。

自動的に運転を停止する場合

タイマー運転スイッチを押し「5分」・「10分」・「30分」のいずれかの表示ランプを点灯させます。

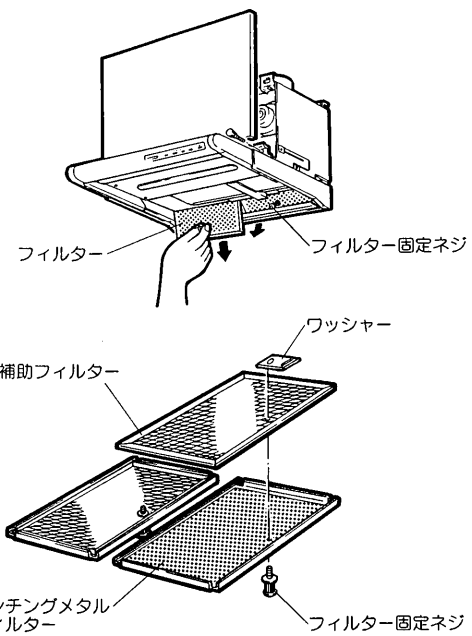
お手入れのしかた

レンジフードファンが汚れてきましたら、下記の方法でお手入れしてください。

<p>警告</p> <p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。またぬれた手で電源プラグを抜き差しをしない。 (感電やけがをすることがあります)</p>	<p>注意</p> <p>羽根やモータの取外し、清掃は行わない。(けがのおそれがあります)</p> <p>お手入れの際は手袋を着用する。 (金属等の端面でけがをすることがあります)</p>

フィルターに油・ほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約2か月に1度を目安として清掃してください。

フィルターの清掃

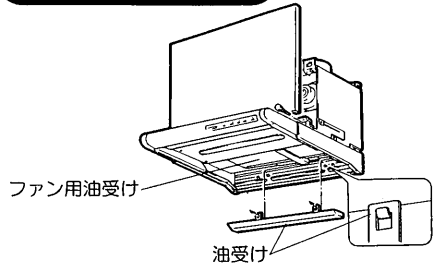


1. フィルターを少し持ち上げ手前に引いて下げますとはずれます。(2枚とも取りはずします)
2. はずしたフィルターをパンチングメタルフィルターと補助フィルターに分解します。
 - はずしたワッシャー・フィルター固定ネジは後で取付けるとき必要です。なくさないよう保管してください。
3. フィルターは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸してタワシなどで表面を軽くこすって汚れを落とし、きれいな水で洗い、よく乾かしてください。

お願い

- フィルターは変形しやすいものです。取扱いには十分注意してください。
- 金属タワシは使用しないでください。

油受けの清掃



1. フィルターをはずした後、油受けを取りはずします。
●油受けは傾けないよう少し持ち上げて取りはずします。
2. 油受けは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてから、きれいな水で洗いよく乾かしてください。
3. ファン用油受けも汚れをふき取ってください。

本体外装・内装のお手入れ

●本体の清掃は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取ってください。
お願い

- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等の研磨剤入りの洗剤
(変質したり、塗装がはげたりする原因となります)

お手入れ後の組立てと点検

お手入れが終わりましたら、取りはずしと逆の順序で組立ててください。

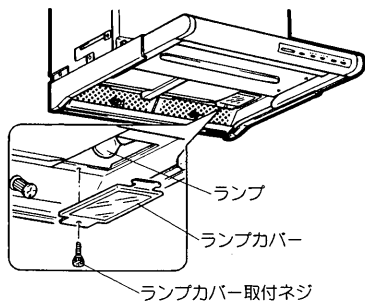
1. 本体に油受け・フィルターが確実に取付られていますか。
2. レンジフードファンの運転に異常がないか、確認してください。

メモ

- V-603SQの場合、電源を切った状態で手でフードを出し入れすると電源を入れたときに「ジー」と音がする場合があります。音を消すには、フードスイッチを押してフードの出し入れを行ってください。(停電時、元電源(ブレーカー)が切れたときも同じです)

ランプの交換

⚠ 警告	ランプを交換するときは、電源プラグを抜くか分電盤のブレーカーを切る。 (感電することがあります)	⚠ 注意	指定以外のランプを使用しない。 (ランプ周辺が高温になりやけどをするおそれがあります)
-------------	---	-------------	--



1. ランプカバー取付ネジをゆるめ、ランプカバーを開けます。
2. ランプを取出し、市販品のランプ(小形白熱電球 100V、40W、口径 17mm)をお求めのうえ交換してください。
3. 取付けは取りはずしと逆の順序で行います。
4. 電源を入れ、ランプスイッチ「入」を押して点灯を確認します。

修理を依頼される前に

長い間ご使用のレンジフードファンは、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。2か月に1度の診断の際、下記の診断を行ってください。工事店で実施する事項が発生した場合、事故防止のため電源を切って、お買上げ販売店または、工事店に点検修理をご依頼ください。

診断	点検と処置	点検実施者
フードが動かない。 (V-603SQのみ)	電源が切れていませんか。(電源を入れます) 上記の処置をしても動かない場合	お客様 工事店さま
スイッチを「入」にしても羽根が回転しない。	フードが出て電源ランプがついていますか。(V-603SQはフードスイッチを押します、V-603SQ-Mはフードを出します) 上記の処置をしても回らない場合	お客様 工事店さま
運転中に異常音や振動がする。	本体に前パネル・油受け・フィルターが確実に取付られていますか。(取付直します) 上記の処置をしても直らない場合	お客様 工事店さま
ランプを「入」にしても点灯しない。	ランプが切れていませんか。(交換します) フードが出て電源ランプがついていますか。(V-603SQはフードスイッチを押します、V-603SQ-Mはフードを出します)	お客様

フードを出したままご使用の皆さまへ

この製品は、使用するときフードを引き出し、使用しないときはフードを収納できるようになっています。フードを引き出した状態で使用し運転時間が約200時間を経過しますと、ブザーが鳴りだします。(10秒間に「ピッピッ」が10回鳴る)

フードを収納しますとブザーが鳴るのを解除できます。(そのまま使用されますと運転開始のたびにブザーが鳴ります。ブザーをリセットする場合は、分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜いてください)

- ブザーが鳴ったときはフィルターのお手入れをおすすめします。

アフターサービス

三菱レンジフードファンのアフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。なお、おわかりにならないときは、三菱電機お客様相談窓口一覧表(取扱説明書同封)のお近くの相談窓口にお問い合わせください。

■補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

形名	電圧(V)	ノッチ	消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)		質量(kg)
			50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-603SQ	100V	強	111	124	576	564	46	45.5	28 (27)
V-603SQ-M		中	80	83	402	390	38	37	
		弱	41	40	222	204	25以下	25以下	

※特性はJIS C 9603に基づく

()内はV-603SQ-Mを示します。

愛情点検 	☆長年ご使用の換気扇の点検を!		使用中止 故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検修理に要する費用は販売店にご相談ください。
	ご使用の際、このようにお取り扱いが、ありませんか、 ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●運転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。 ●匂いにおいがする。	故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検修理に要する費用は販売店にご相談ください。	
お客様メモ サービスを依頼されること、便利です。	形名 お買上げ年月日 年 月 日	お買上げ店名(住所) (電話番号)	()

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。